

○「農業振興担当実務者と農業委員との合同会議」

(農業技術者協議会:丹後地域部会)(平成30年度1月開催)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 平成31年1月18日 午前10時~11時30分
- 場 所: 京丹後市役所丹後庁舎
- 出席者: 農業委員1人、最適化推進委員1人
委員以外6人(府、市、JA実務担当者)
- 報告者: 石嶋政博 農業会議現地推進役



2 地区の特徴、状況、課題

- 竹野川両岸の水田地帯と沿岸の水田農業が中心
- 大規模経営法人と担い手農家による水田経営が展開されている
- 宇川地域で再ほ場整備事業がスタートして受けて法人の設立が課題

3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 日方農業委員から、丹後地区定例会の活動概要報告と成願寺地区と岩木地区のプラン策定の動きについて報告
- 金羽委員から成願寺地区のプラン策定完了と隣接の是安地区へのプラン策定推進の報告
- 金羽委員から、新体制に関して丹郷町域の推進委員の減員に苦言提言(山間谷合いの集落耕地の現状への委員配置の必要)
- 丹郷町間秋穂認定農家の経営計画に関する意見交換
- 若い農家の経営継承と経営充実の動き披露
- 冠水する水田地帯でも耕作が好調なエビイモの栽培農家が増加すの傾向紹介
-

4 活動結果

- 情報・意見交換 1.5 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援